

回生電動アシスト自転車を活用した市民モニタリングについて

政策部 交通政策課

これからの前橋市の新しいまちづくりの中で、公共交通システムにおける自転車が担う役割の整理や自転車利用環境整備の一助として、民間事業者より自転車を活用した新たなまちづくり事業として「回生電動アシスト自転車を活用した市民モニタリング事業」が提案されました。

環境に優しく、健康にも役立つ、自転車を活用した新しいまちづくりを目指し、企業・団体と協働し市民モニタリングを実施します。

1 目的・趣旨

本事業では、ブリヂストンサイクル株式会社の回生電動アシスト自転車に太陽誘電株式会社のIoTユニット（GPS、LTE機能）を取り付け、市民や前橋商工会議所会員企業、団体、大学等から募集したモニターに日常生活や業務の中で使用していただき、その自転車走行データ等を収集・分析・検証します。また、モニターの方々は、実際に自転車利用のメリットを体感していただき、自転車利用促進広報モデルとして広報誌やSNS等で情報発信していただく予定です。

市民モニタリングを通じて収集した基礎データは、分析・検証をすることで、渋滞緩和や公共交通の少ない地域での自転車の役割の考察、持続可能な環境に優しい交通ネットワークによる新たなまちづくりに役立てることとします。

2 参加者及び今年度実施予定事業 ※別紙1.及び2.参照

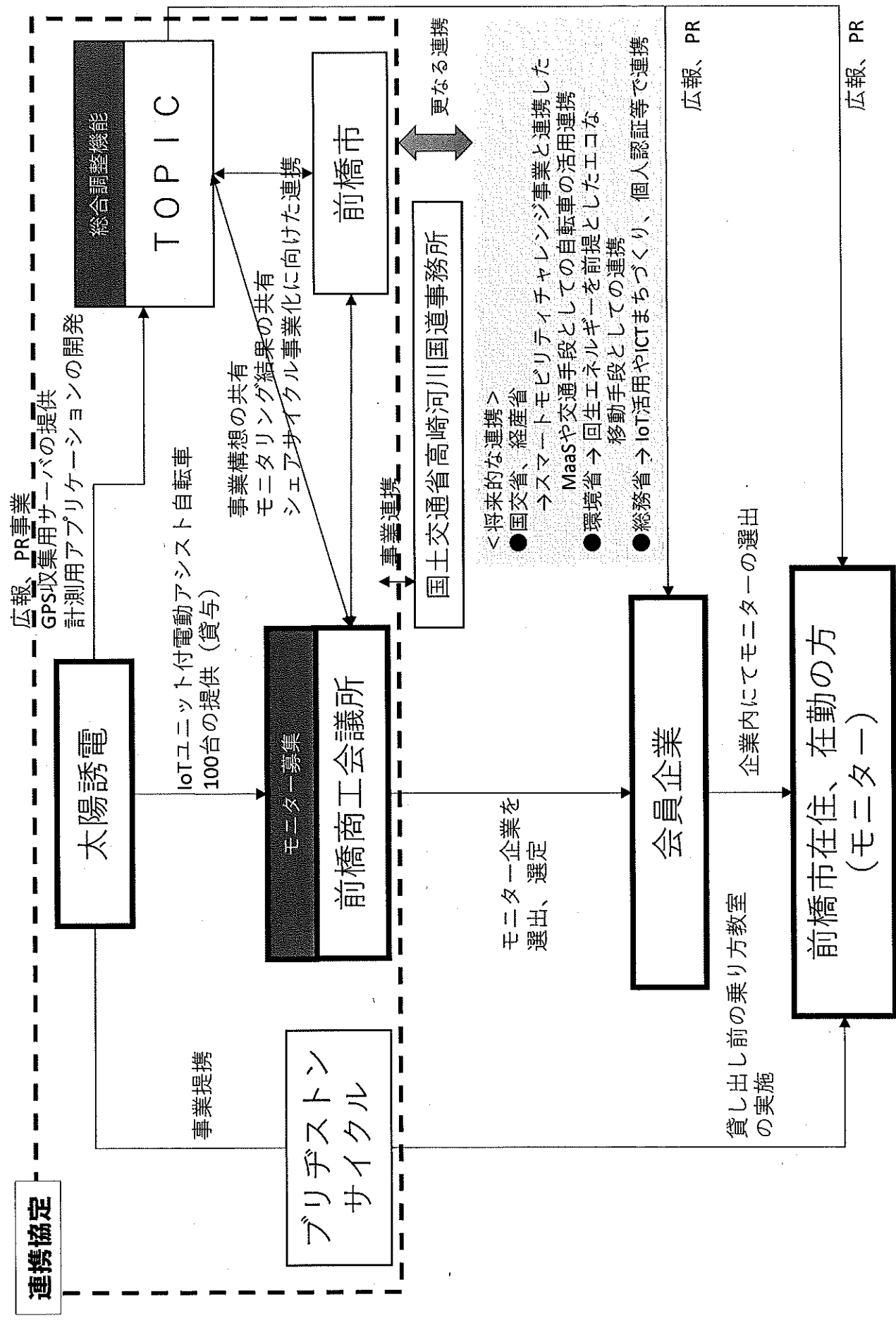
前橋商工会議所	1. モニター募集 2. 広報
太陽誘電株式会社	1. 回生電動アシスト自転車の提供（100台を予定） 2. IoTユニットの提供 （取付/GPSログ取得/クラウドサーバーへの送信）
ブリヂストンサイクル株式会社	1. 乗り方教室の開催
一般社団法人ICTまちづくり 共通プラットフォーム推進機構 （TOPIC）	1. データ分析 2. 課題の見える化 3. 総合調整
前橋市	1. 広報 2. データ活用

3 実施スケジュール ※裏面参照

- 令和元年 11月 協定締結、共同記者発表
- 12月 モニター募集開始
- 令和2年 3月 モニター向け乗り方教室開催
- 4月 第1期モニタリング開始
- 9月 検証、モニター向け乗り方教室開催
- 10月 第2期モニタリング開始
- 令和3年 3月 検証

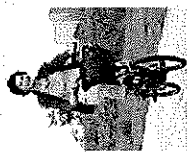
市民モニタリングー実施スケジュール

	2019 9月	10月	11月	12月	2020 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021 1月	2月	3月	4月																																																												
前橋市	<p>実施計画の調整</p>																																																																															
前橋 商工会 議所																					<p>協定の締結と発表</p>																																																											
太陽 誘電																																									<p>広 報 ま え ば し</p>																																							
プリヂ ン サイク ル																																																													<p>ク ア ン 作 成</p>																			
TOPIC																																																																																
	<p>モニター企 業 へ の お 願 い</p>																																																																															
																					<p>会報誌</p>																																																											
																																									<p>納車?</p>																																							
																																																													<p>開発</p>																			
	<p>トク ア ン 成 作 成</p>																																																																															
																					<p>携 大 学 や 整 施 調 運</p>																																																											
																																									<p>作 制 ア プ</p>																																							
																																																													<p>ア プ の 実 施</p>																			
	<p>検 証</p>																																																																															
																					<p>乗り方教室 実施</p>																																																											
																																									<p>第2期モニタリング実施</p>																																							
																																																													<p>検 証</p>																			
	<p>2月</p>																																																																															
																					<p>3月</p>																																																											
																																									<p>4月</p>																																							



クラスター1

シニア



日常生活の中で買い物や通院などに使用するイメージ。通常の自転車での外出は難しいが電動アシストにより気軽に外出できるようなる。自転車だけの利用のみならず、バスや電車など公共交通とのスイッチ利用にも期待。

- ・ 日常使いに利用（高齢者にもやさしい）
- ・ 自転車→公共交通へスイッチ利用
- ・ 山間部などでもラクに使える

20台想定

クラスター2

子育てママ



子育てしながらの日常で活用するイメージ。買い物や保育園への送迎に利用。

- ・ 日常使いに利用
- ・ 子供を乗せてもラクに乗れる

10台想定

クラスター3

通勤通学



通勤や通学の毎日の交通手段として活用するイメージ。特に通勤での利用は今後の可能性も含めて重視したい利用シーン。

- ・ 自転車→公共交通へスイッチ利用
- ・ 山間部などでもラクに使える

調整中

20台想定

クラスター4

事業者モニター（一般企業）



宅配系の事業者を中心とし出しポートとしての活用を想定。また、一部、自転車貸

30台想定

クラスター5

事業者モニター（公社）



マエクルの事業の中の一つとして利用いただくイメージ。将来の事業連携を前提として先行したモニターリングとして貸し出し。

20台想定